

# 別子山公民館 令和6年8月号

## 別子山で ふるさと別子 ひもづくんと大集合!! 夏まつり

7月18日（木）別子中学校の生徒さんたちが復活させた3回目の夏まつりが開催されました。

昨年も、雨が降り体育館での開催となりましたが、今年は計画段階から体育館実施と決めていたようで、この日も夕方から小雨が降りましたが、開催には問題なく逆に小雨が涼しさを運んでくれたようでした。

復活後3回目の開催と言う事もあり、生徒さんたちも様々な思考を凝らし、斬新なアイデアが詰まった大会でした。

特に交流用の色々なブースが設けられ、地域の皆さんや卒業生の皆さんも積極的に参加され、お祭りの雰囲気は最高潮でした。

設けられたのは、先ず「生放送！ベッララジオ」、地域の方3名が順番に登壇し、中学生2名のキャスターがそれぞれの方にインタビューを行い、その内容を配信しながら進んでいきました。

さらに写真にもございます。お寿司を地域の方に作っていただき50食限定で配布され即座に配布終了といった具合でした。

また、キッズスペースでは“射的”や“輪投げ”“ヨウヨウ釣り”と、スペースを埋めていたのは子どもさんだけでなく大人の皆様方で、気持ちは幼児に戻っているようでした。

別子ファームブースでは、イモレンジャーがスタンプラリーを開催し、多くの方がお芋や野菜をゲットされていました。

お茶席では、ラムネやジュースが提供されましたが、中でもラムネは、昔なつかしい炭酸飲料で、瓶の頭のビー玉を押し込んで飲むもので、押し込むと同時にその衝撃で泡が噴き出す様が非常に懐かしく、若い頃を思い出しながら飲まれていました。

別子でも、ひと昔前には盆踊り大会と称して、お盆休みのさなか親戚縁者の帰省に合わせて盆踊りが行われ、踊りには等賞を付けたりカラオケや福引を組み込み、帰省して参加された皆さんに喜んでもらっていたようです。

本来お盆に行われる盆踊り大会は、ご先祖様をもてなすために行われていました。1年に1度だけこの世の時間を楽しく過ごしてもらうためです。また、盆踊りには農耕儀礼としての意味合いもあり「より多くの農作物が収穫できますように」と豊作祈願を行い、神様へ捧げるために踊りを献上する意味もあったようです。お盆にちなんで8月15日に踊り、16日にご先祖様の霊を送り出すという流れです。また、「夏まつり」の本来の目的もそうですが、古くから宗教的な行事や神聖な儀式と結びついていることが多く、神や神聖な存在への祈りや供物を捧げる場となっていました。他にも疫病や厄災を遠ざけるための祈願が行われる場所でした。その歴史的背景や文化的意味を尊重しつつ、地域の交流の場として存続しているそうです。

時代背景もそうですが、その流れも変化して、今ではその祭りもイベントがメインの大会となり、お盆だからというこだわりではなく、踊りはその一部となっています。今回も企画運営を担ってくれた生徒の皆さんの頑張りがあってこそ参加の皆さんの笑顔に繋がりました。別子山の賑わいを作り出していただき、本当にありがとうございました。

また、来年も趣向を凝らした大会運営で、参加の皆さんの笑顔を期待いたします。



キッズスペース  
ヨーヨー釣り



お寿司、美味しかったです。  
ご苦労様!!



## “地域文化の伝承活動”・・・タカキビほうき作り・・・



昔おじいちゃんおばあちゃんが、農家の手仕事として作っていました。  
 現在タカキビを使ったほうき作りを企画しております。  
 そもそもタカキビとは?! 穀物の一種でモロコシというのが正式な名称のようです。  
 日本では2m以上の背丈になる大きな作物なので、背の高いキビと言う事で「タカキビ」と呼ばれて来たようです。  
 お米と一緒に炊いたり、製粉してお餅にして食べたりと、実を取った後の穂と茎を利用してほうきを編むことができます。  
 捨てられてしまうような材料から、使いやすいほうきが生まれることはすごい事です。  
 おじいちゃんが編んでいたのを幼い頃に見た記憶があるのですが、定かではありません。  
 ですが、現実にそのほうき(右の写真)が家に存在しています。もらったものかなあ(・・・?)  
 どちらにしても、栽培したものを食べて、あとは穂や茎を使ってほうきにして、残さず使っていたと言う事は、現代で言う所のSDGsの概念が既に根付いていた様です。  
 是非とも地域文化の伝承活動として取り組みたいと考えておりますので、ご指導いただける方を求めています。

## 移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が、別子山地区にやってきます。  
 みなさん是非ご利用ください。

**8月は、22日(木)に巡回します。**

**別子小中学校 13:00~14:00**

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。  
 ※1人10冊まで借りる事ができます。  
 その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立別子銅山記念図書館  
 TEL 0897-32-1911

## 台風等の災害への備え

台風シーズンです。みなさん備えは万全ですか?

- 備え1. 家族で災害について話し合おう!
- (1) もしもの時の連絡方法を考えておこう。  
 (携帯電話やメールはつながりにくくなります。災害伝言ダイヤル171や、インターネットの災害掲示板の活用)
  - (2) 非常持出品を準備しよう。(貴重品・衣料品・非常食・携帯ラジオ・懐中電灯・救急用品・衛生用品など必要になるもの)
  - (3) 家屋の周りを整備して、飛びやすいものを片付けよう。
  - (4) 避難場所や避難経路の確認をしておこう。
- 備え2. 正しい災害情報を入手しよう!  
 (台風の勢力、進路、予想雨量等)
- (1) 正確な情報を得るためにラジオを準備しておこう。(家中では停電する恐れがあります)
- 備え3. 地域の防災活動に参加しよう!
- (1) 自治会や市が行う防災訓練に参加して、もしもの時のために防災意識を高めておこう。
- お問い合わせ：新居浜市消防本部  
 TEL：34-0119



## ・・・秋季大運動会予定日程のお知らせ・・・

今年度も、地域挙げての秋季大運動会を予定しております。

予定日程等お知らせしておきますので、よろしくお願いいいたします。【予定日程】

- ・実行委員会 8月19日(月)
- ・秋季大運動会 9月8日(日)



※なお、雨天時は体育館での実施となると思われます。

## 主婦のひとりごと

皆さんこんにちは、別子山公民館の小山でございます。

九州では既に梅雨明け宣言され来週には四国も梅雨が明けると言われている今日この頃ですが、皆様は如何お過ごしでしょうか。最近、私は外出して買い物をしたり食事をしたりすると二年前に比べて金額が随分高くなったと感じております。特に実家に帰る途中にみる東京の物価の高さには驚きました。経済活動が活発になり地域が産み出す付加価値の増加に合わせ緩やかに通貨がふえていくのなりたいのですが、そういった状況にはないと個人的には考えております。特段不満はございませんが、このままジリ貧になってしまっても面白くありませんから最近では自分のライフスタイルを変え日々を過ごしております。例えば、ここ二カ月の間で、それほど、お金のかからなかった休日の過ごし方としては、サツマイモの苗の定植、お寺での瞑想会、伊方町での海岸清掃、愛南町の船でしか行けない箇所での海岸清掃(ボランティア活動なので船賃はかかりません)、二回目の輪島市への炊き出し支援、その他の空いている日は安い工具を買い揃えて、ひたすら妻の実家の補修をしていました。節約は順調ですが、髪が伸びすぎて頭がボサボサになったので今週末は散髪屋へ行くことにします(おわり)

## おかしな話



毎日暑い日が続いておりますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか?

7月も後半を迎え、梅雨明けと同時にきつい日差しが照り付けております。毎日のように熱中症警戒アラートが発令されるなど、屋外の作業は十分お気をつけいただきたいと思っております。

今回、夏祭りの記事の中で、盆踊りのあれこれを書かせていただきましたが、お盆はご先祖様の魂をお迎えする期間ですから、お墓掃除もお客様を家に招き入れるように、お客様が来る前に済ませないといけません。

お墓掃除は早めに済ませて、お迎えできる体制を整えたいと思います。お盆は13日からですよねぇ!!ご先祖様や故人の魂の供養を忘れ無いようにいたします。

おやじ、おふくろも帰ってくるかなあ!?

でも、12日までにはお掃除済ませます。済ませないといけませんねぇ!?

9月になりますと早々に、校区の運動会が待ち構えております。今のところ例年どおり(半日)で開催できればと考えております。すべてにおいて、気象条件が大事ですが、空も味方してくれるはず。予定をお願いいたします。

これから本格的に夏真っ盛りを迎え、危険な暑さも予想されます。水分補給を忘れず、身体には十分注意してお過ごしください。

